

各会計別の決算

| 会 計 | | 歳 入 | 歳 出 | 歳入歳出差引額 |
|---------|----------|-------------|-------------|-------------|
| 一 般 会 計 | | 159億1,756万円 | 143億615万円 | 16億1,141万円 |
| 特 別 会 計 | 国民健康保険 | 49億9,384万円 | 63億9,084万円 | ▲13億9,700万円 |
| | 後期高齢者医療 | 2億5,820万円 | 2億5,707万円 | 113万円 |
| | 下水道事業 | 7億1,848万円 | 7億1,205万円 | 643万円 |
| | 土地区画整理事業 | 16億591万円 | 14億0,208万円 | 2億383万円 |
| | 農業集落排水事業 | 2,089万円 | 2,030万円 | 59万円 |
| | 小 計 | 75億9,732万円 | 87億8,234万円 | ▲11億8,502万円 |
| 全会計合計 | | 235億1,488万円 | 230億8,849万円 | 4億2,639万円 |

下水道事業

下水道使用料の徴収を南部水道企業団に委託しています。

徴収率は99.7%
(前年比0.7%増)

国民健康保険

9年連続の赤字決算です。
累積赤字が約14億円となりました。平成30年の県単位化以降も赤字解消が課題となります。

後期高齢者医療

平成20年度から始まり被保険者(75歳以上)は年々増えています。

平成20年 1,972人
平成28年 2,843人

土地区画整理

国道507号・津嘉山バイパスや津嘉山西線、本部公園線にかかる移転補償や造成工事等を行いました。全体面積における整備率が約56%、建物補償整備率94%となりました。

ひとこと 特別会計

平成 28年度決算の特徴



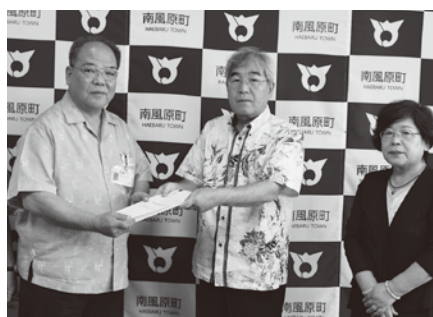
農業集落排水

下水道事業で神里地区のみとなっています。

監査委員の意見

代表監査委員 稲福 清
議会選出監査委員 上原喜代子

審査期間 7月3日～7月27日
意見書提出 8月25日



左から町長、代表監査員、議選監査員

財政は総じて健全に運営されており、県内初となるこども医療費の現物給付開始で町民の意識は子育てしやすい豊かな町としての認識が強い。一方では国民健康保険特別会計は収支の均衡が依然得られていない。現実には非常に厳しい財政運営となっている。今以上に身の丈にあった財政運営の視点をもちつつ、町民への福祉サービス向上を図りたい。

〔適切な事務処理を〕

適切な事務処理を図るため、業務のチェック体制の強化や事務指導体制の充実に努めること

〔一括交付金の効果的な事業完了を〕

一括交付金は、制度の趣旨・目的を踏まえ、効果的な事業として完了すること

〔国民健康保険医療費の軽減を〕

国民健康保険特別会計は、保険給付費の抑制に努め、引き続き前期高齢者交付金制度の是正を国に強く要望すること